

## 「コンピューター支援による 安心・安全なインプラント治療」

講師：草間 幸夫先生

日時：平成26年11月30日（日）

場所：シロナデンタルシステムズ株式会社 / 大阪支店



小林 崇将 (三重県)

平成26年11月30日（日）にシロナデンタルシステムズ株式会社大阪支店にて今年最後の関西支部研修会が開催されました。

講師は草間 幸夫先生で、テーマは「コンピューター支援による安心・安全なインプラント治療」で行われました。

インプラント補綴における上部構造装着システムは、スクリュー固定と仮着セメントによるセメント固定に大別できる。スクリューを用いたリトリバブルシステムは、アクセスホールのポジショニングが難しく、他方仮着セメント固定は、余剰セメントが問題視されている。

こうした背景のなか、CAD/CAMを応用したGuided-surgeryを使用することで審美領域におけるアクセスホールのポジショニングがコントロールしやすくなってきている。

昨今、様々なインプラントガイドシステムがあり、個々の特色もある。本講義ではそれらの比較と、SICATガイドとCERECガイドの比較やCERECでスキャンステント作製のデモ、GARAXISでのCERECガイドプランニングなど実践的な内容もあり大変興味深いものでありました。

草間先生のe.max CAD Super Structure Solutionの症例を通して接着やポリッシュ&クリスタライゼーションなど色々学びました。



